

社会福祉法人 白老宏友会

行動計画（次世代行動計画・女性活躍推進）

職員が仕事と子育ての両立と女性活躍推進対策を含め、職員全員が働きやすい環境を作ることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするために、次のように行動計画を策定する。

1, 計画期間 令和4年4月1日～令和8年11月30日までの期間

2, 内容

目標1：令和8年11月30日までに新規年次有給休暇の平均年間消化率50%以上を目標にする（次世代行動計画）。

<対策>

- ① 事業所ごとに、年次有給休暇の消化率を公表する。
- ② 個々のニーズを尊重しながら、消化率の向上に努める。

目標2：育児等における時間休の取得について配慮する（次世代行動計画）。

<対策>

- ① 子育てにおける、柔軟な働き方を目指して年次有給休暇の時間有休の取得について、採用時のオリエンテーションの説明強化。
- ② 職員会議での周知と取得の促進

目標3：若者を含めインターンシップ等の活用により雇入れ機会の増加。
（次世代行動計画）

<対策>

- ① 就職を希望する若者及び高齢者を含め、職場体験の機会を設定する。
- ② 求人広告等に職場体験の項目を印字する。

目標4：女性管理職を令和8年11月までに管理職に占める割合30%以上を目標にする（女性活躍推進対策）。

<対策>

- ① 男女の区別なく、スキル向上の機会を設けるとともに、育児等に配慮した女性職員のスキル向上も並行して行う。
- ② 数値目標として、令和8年11月までに30%を目標とする。

女性の活躍に関する情報公開について（令和4年3月1日現在）

男女の平均勤続年数の差異

男性：95か月

女性：86か月

男女平均89か月